

ネットに潜む危険

8月9日(日)、ワークプラザ勝田で、人権啓発講演会(県主催、市共催)が開催され、全国webカウンセリング協議会 理事長 安川 雅史(やすかわ まさし)氏が講演いたしました。

●「ネットいじめ・携帯依存から子どもを守る～ネット社会の落とし穴～」●

講演では、なりすましメールを利用した、人を陥れる手口について説明され、その対策としてなりすましメールの受信拒否の設定を勧められました。また、チェーンメールについては、受け取った時点では被害者だが、送った時点で共犯者となることや、学校裏サイトを利用した誹謗中傷と、その影響の大きさについて説明されました。子どもたちをこのような危険から守るためにも、フィルタリングは必ずかけるようにとのことでした。

また、携帯電話依存症の子どもを見分けるポイントとしては、「常に何かをしながら携帯電話を操作するので、利き手ではなく、利き手と反対の手で操作をする。」

「一日に何度も充電切れとなるため、携帯電話と充電器を常に一緒に持ち歩く。」などです。また、携帯電話の明細書は、金額ではなく内訳を見ると、その使用頻度の異常さが分かるそうです。

参加者からは、「知らなかったことが多く、勉強になった。」「携帯電話の恐ろしさが分かった。子どもたちの実態が分かった。」などの感想が寄せられました。

皆さんも、お子さまと携帯電話の使い方について話し合ってみてはいかがでしょうか。



ネットに潜む危険を訴える先生

各社携帯電話の迷惑メール・なりすましメール受信拒否の設定方法

携帯電話会社	迷惑メール・なりすましメール受信拒否の設定方法
ドコモ	iモードメニューボタン ⇒ iMenu ⇒ お客様サポート ⇒ 各種設定(確認・変更・利用)
au	メールボタン ⇒ Eメール設定 ⇒ メールフィルター
ソフトバンク	YAHOO!ボタン ⇒ YAHOO!JAPANメニュー最下部「設定・申込」⇒ 各種変更手続き ⇒ メール設定(アドレス・迷惑メール等) ⇒ 迷惑メールブロック設定

※機種の違いや携帯電話会社側でのメニュー修正により、メニュー項目等が変わることがあります。

人権って何だるう？

『すべての国民は、法の下に平等であって、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない』(日本国憲法第14条)

21世紀は「人権の世紀」といわれています。今、私たちの周囲には、基本的人権が侵害されている様々な人権問題があります。人権とは、「人が人らしく生きていくために、社会によって認められている権利」であり、誰もが生まれながらにもっている、誰からも侵されることのない基本的権利です。

- 「男のくせに、女のくせに」と思っていないですか。
- 「年寄りだから、子どもだから」と軽く見ていませんか。
- 障害のある人に偏見を抱いていませんか。
- 外国人たちを差別していませんか。
- 友達をいじめていませんか。
- 職業や社会的身分で人を判断していませんか。
- 心ないうわさ話で誰かを傷つけていませんか。

いずれの問題も、ともに暮らしている人々の人権意識を高めることによって、お互いの人権が守られ、心豊かな明るい社会が築かれていくのです。